



NEWS

翔

2012.7.1.No.46

社会福祉法人「翔の会」広報誌

「PCグランマ」がオープンしました



新規事業紹介
就労移行支援事業所
PCグランマ

PCグランマ
茅ヶ崎市赤羽根36

TEL. FAX. 0467-53-8238

OPENまで

地域での就労が課題のひとつであり、就労支援のニーズが高まる中で、パソコン訓練を主体とした事業所(就労移行支援事業所:就職を目指す方のための事業所)が、2011年12月1日にオープンしました。12月より6名の方が利用をはじめ、すでに2名の方の就労が決まりました。現在通っている方も、個人個人に合ったパソコン課題に取り組んでいます。

今後も、地域の皆さまのご意見や利用者・家族のニーズに寄り添いながら就職するために必要なプログラムを少しずつ充実させていきたいと思えます。



実践&地域の協力1

就労に向けた準備をするために、履歴書の書き方、面接練習、職場実習などを実施しています。コミュニケーションスキルを上げていくためには、専任講師の方によるビジネスマナー講座を、パソコンスキルの向上のためには、ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール講座をNPO法人湘南ふじさわシニアネットさんの協力のもとに開講しています。

実践&地域の協力2

NPO法人セカンドブックアーチさんの協力のもとに、実践的なパソコン入力の課題に取り組んでいます。パソコンへのデータ入力と評価を繰り返し、業務の中での報告、連絡、相談を実践してコミュニケーションスキルを上げていきます。

目標設定と評価

週に一回の面談で週間目標を設定し、評価を繰り返すことにより、本人の目標をより明確にし、就労するための課題を整理して、本人と一緒に考えていきます。

企業見学

定期的に特例子会社、一般企業などの障害者雇用先の見学を実施しています。利用者の方も実際の見学により刺激を受け、仕事に就くためのよい勉強の機会になっています。

就労関係機関との連携

ハローワーク、湘南地域就労援助センター、神奈川県障害者就労相談センターなど就職のための関係機関と連携して、本人に合った就職先を一緒に考えていきます。

利用者の声

- 企業を見学することができて、仕事のイメージが持てました。現在の仕事に役立っています。
- 他の人と話すことが、苦手でしたが、だんだん克服できています。
- PCグランマで、新しい出会いがあって良かったです。
- エクセルの計算式も思い出することができました。
- NPO法人セカンドブックアーチさんの実習をしていますが、本の価値が面白いように分かりやすくなっており、楽しくなっています！

ご家族の声

- 自宅でも積極的になり、いろいろなことを手伝ってくれるようになりました。

1. 基本理念

誰もが地域で暮らせるために

大切にしたいこと

一人ひとり
を
かけがえのない
存在として
尊重します。

本人
を中心として
寄り添う
支援を
行います。

2. 運営方針

- 1 利用者本人を中心とした個人の生活・活動の場と支援体制の充実を目指します。
- 2 利用者の人格としての「性差」を尊重した介助の提供を目指します。
- 3 利用者の権利擁護とサービスの向上を目指して、事故と虐待を防止し、権利擁護推進の為の活動をすすめます。
- 4 ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、利用者全てが「地域生活者」であることを認識し、地域ニーズの把握につとめ、地域の福祉環境改善に積極的に関わっていきます。そのため、地域の関係団体や施設等と連携を図り、地域福祉のネットワークづくりを目指します。
- 5 職員の資質向上を目的として、研修や人事管理制度の充実を目指します。
- 6 安定したサービスが提供できるよう、労働条件・職場環境等の整備を図ります。また、適切な財務管理と会計処理システムに努め、信頼性の高い効果的・効率的な経営体制を確立します。
- 7 サービスの質の向上を目指して、リスクマネジメントの充実やコンプライアンスの徹底、情報公開に努め透明性の確保を図ります。

2012年度 翔の会 事業計画

3. 重点課題

1. 安定した運営の実現

- ① 「ちがさきA・UN」開設により組織が更に大きくなるので組織の再編を図り安定した運営を図る。
 - ・事業所間の情報の共有化と連携体制の強化
 - ・本人の意向を生かした支援、事業運営の実施
 - ・職員研修体制の構築
 - ・リスクマネジメント体制の構築強化
- ② 健全な経営の実行
 - ・各事業所毎、無駄を省き、適正な予算の執行
 - ・会計事務所との連携による確実な財務管理の執行

2. 安心できるより良いサービス提供の実現

- ① 権利擁護の推進 【人権委員会・研修委員会】
 - ・職務基準書の浸透 【 】は担当委員会・会議
 - ・人権に関する研修の実施
 - ・個人情報保護に関する研修の実施
- ② 利用者支援の質の向上 【各事業所】
 - ・介護事故防止の推進
 - ・法人の基本理念に基づく各事業所の目標設定とその実現
 - ・各事業で行われている支援の集積を行い対外に発表
- ③ 人材育成・研修システムの充実 【研修委員会・企画調整会議】
 - ・新人職員の育成
 - ・実践報告会の実施
 - ・海外研修の推進
- ④ 災害時対策の検討 【法人危機管理委員会・防災担当者会議】
 - ・大規模災害を想定した訓練の実施
 - ・ガイドラインの浸透
- ⑤ リスクマネジメント体制の構築 【法人危機管理委員会・リスク委員会】
 - ・事故・苦情等の集約、分析を行い、予防に努めると共に対応や支援の水準の平準化を目指す
- ⑥ 職員処遇の見直し 【職員処遇委員会】
 - ・面接規程の検討

3. 事業展開と今後の見通し

- ① 高齢者の暮らしの場(特別養護老人ホーム・高齢者専用賃貸住宅)の開設
- ② 障害児の支援の場(児童発達支援センター・児童デイ)の開設
- ③ 保育園の開設準備
- ④ 医療的ケアの必要がある人への体制整備
- ⑤ 日中活動・相談機能の充実

1. 事業概要

新規事業

1. 訪問看護ステーション「つばさ」

(茅ヶ崎市萩園) 6月開所

2. ケアホーム「こげら」「つぐみ」

(茅ヶ崎市香川) 11月開所

2. 重点課題

(1) 安心できるより良いサービス提供の実現

1 権利擁護の推進 【人権委員会・研修委員会】

- ・職務基準書の浸透→全職員対象に実施
- ・人権に関する研修の実施
→顧問弁護士による研修を実施
 - ① 介護現場における医療的ケア
 - ② 高齢者虐待防止法
 - ③ 障害者虐待防止法
 - ④ 虐待ケースの対応
 - ⑤ 介護現場における職員への安全配慮義務
- ・個人情報保護に関する研修の実施→未実施

2 利用者支援の質の向上 【各事業所】

- ・介護事故防止の推進→介護技術研修の実施
介護マニュアルの見直しを行う
- ・法人の基本理念に基づく各事業所の目標設定とその実現→施設長・課長合同会議で実践報告会を確立
- ・事業所間の支援に関わる情報の共有化と連携体制の確立→施設長・課長合同会議を毎月実施

3 人材育成・研修システムの充実 【研修委員会・企画調整委員会】

- ・実践報告会の実施→1月に実施
鬼瓦・はちみつ・青空・すまいる
ブルーベリーの5事業所が実践発表
- ・海外研修の推進→8月「アジア知的障害会議」
(韓国)に参加
- ・地域セミナーの実施→11月に実施
「『生きにくさ』を抱えた障害者への支援」
- ・自閉症セミナーの実施→年5回実施

4 災害時対策の検討

【法人危機管理委員会・防災担当者会議】

- ・ガイドラインの浸透→
ガイドラインの見直しを行う

5 リスクマネジメント体制の構築

【法人危機管理委員会・リスク委員会】

- ・事故分析→各事業所で起った事故事例を持ち寄り分析を行う
- ・職場巡回の実施→前期と後期 2回実施

6 職員処遇の見直し 【職員処遇委員会】

- ・面接規程の検討→未検討

(2) 事業展開と今後の見通し

1 高齢者の暮らしの場

(特別養護老人ホーム) 開設準備

→茅ヶ崎市今宿

複合施設「ちがさき A・UN」建設中

2 障害児の支援の場

(児童発達支援センター) 開設準備

→茅ヶ崎市今宿

複合施設「ちがさき A・UN」建設中

3 医療的ケアの必要がある人への体制整備

→訪問看護ステーションを開設・非医療職による医療的ケア研修を実施

4 ケアホームの開設準備

→11月に「こげら・つぐみ」を開設

5 体験ホームの体制検討

→10月より萩園で開始

6 保育園の開設準備

→茅ヶ崎市今宿

複合施設「ちがさき A・UN」建設中

7 日中活動・相談事業の充実

日中活動の充実→「PC グランマ」「鬼瓦味噌蔵」「きんもくせい」の開設
相談事業の充実→茅ヶ崎市地域福祉総合相談室設置運営事業の委託
湘南東部圏域相談支援ネットワーク形成事業の委託

8 職員研修体制の再構築

→研修センターの開設、資格取得講座の実施

翔の会 会計報告

事業活動決算書

単位:千円

就労支援事業活動収入	
就労支援事業収入	29,889
福祉事業活動による収入	
介護保険収入	188,271
自立支援費等収入	1,105,270
措置費収入	2,868
事業収入	103,557
補助事業等収入	75,105
経常経費補助金収入	61,948
寄附金収入	7,000
雑収入	20,389
借入金元金償還金補助金収入	29,037
引当金戻入	3,076
国庫補助金特別積立金取崩	56,210
事業活動外による収入	
借入金利息補助金収入	7,831
受取利息配当金収入	739
会計単位間繰入収入	14,905
経理区分間繰入収入	135,430
特別収入	
施設整備等補助金収入	422,331
施設整備等寄附金収入	3,550
国庫補助金特別積立金取崩	0
総収入計	2,267,406

就労支援事業活動支出	
就労支援事業支出	37,626
福祉事業活動による支出	
人件費支出	1,081,411
事務費支出	207,923
事業費支出	208,883
減価償却費	123,623
徴収不能額	0
引当金繰入	10,783
事業活動外による支出	
借入金利息支出	13,295
会計単位繰入支出	14,905
経理区分間繰入支出	135,429
特別支出	
国庫補助金等特別積立金積立額	112,096
固定資産売却損・処分損	0
総支出計	1,945,974

当期資金収支差額 321,432

貸借対照表

単位:千円

流動資産	829,988
固定資産(建物)	771,770
(土地)	480,593
(その他)	1,511,263
資産の部合計	3,593,614

流動負債	214,130
固定負債	934,361
負債の部合計	1,148,491

基本金	196,892
国庫補助金等特別積立金	788,726
その他積立金	392,235
次期繰越活動収支差額	1,067,270
(うち当期活動収支差額)	321,432
純資産の部合計	2,445,123

負債と純資産の合計 3,593,614

上記は以下の4つの会計報告の合算となっております。

社会福祉事業一般会計
 就労支援事業一般会計
 公益事業都区别会計
 訪問看護公益事業特別会計



翔の会からのお知らせ

理事・監事・改選のお知らせ

2012年5月17日に理事会が開催され、理事・監事が選出されました。

翔の会が、茅ヶ崎市・寒川町において地域福祉の発展を担えるよう、又、「誰もが地域で暮らせるために」という理念を実現していけるよう、理事・監事の方々の方向付けのもと職員一同努めて参ります。

理事長 河内 智恵子
理事 宮代 隆治
理事 福島 廣子
理事 益永 律子
理事 斉藤 志津加
理事 松永 徹
監事 稲木 俊夫
監事 菅原 英則

■ 訃報 荒井巖元理事

長年にわたり当法人の理事を務められた、荒井巖氏が2012年4月17日にご逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。

助成金事業完了報告

このたび、2011年度日本財団助成事業「福祉拠点の整備」・「送迎車整備」の助成金と神奈川県共同募金の赤い羽根募金を受けて、下記の事業を完了いたしました。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、日本財団法人をはじめ、ご協力を賜りました関係各位に対し謹んで感謝の意を表します。

記

事業名 福祉拠点の整備 日本財団
事業内容 店舗・民家の改修
助成金額 7,560,000 円
実施場所 鬼瓦味噌蔵 茅ヶ崎市高田 1-12-28

記

事業名 送迎車整備 日本財団
事業内容 福祉車両の購入
助成金額 2,080,000 円
実施場所 ブルーベリー 茅ヶ崎市萩園 1624

記

事業内容 居室畳替え 神奈川県共同募金
助成金額 400,000 円
実施場所 はちみつ 茅ヶ崎市萩園 1624

法人職員全体研修会報告

去る2012年4月15日(日)、茅ヶ崎市役所の分庁舎6階コミュニティーホールにて法人職員全体研修会が行われました。

はじめに河内智恵子理事長から地域で暮らす障害者が当たり前に頼れる所が欲しいという想いを受け、創設された翔の会の前身「むつみ会」から現在に至るまでの話がありました。

その後斉藤志津加総合施設長より翔の会の法人理念、「誰もが地域で暮らせるために」をテーマに、法人の在り方について話がありました。その後、利用者一人ひとりがかけがえのない存在であること、また職員は一人ひとりがプロ意識を持った援助を行い、利用者が地域で暮らしていくための支えとなること、それらを心がけて下さいという話がありました。次に10年継続して勤務された方々の表彰が行われ、職員全員からの暖かい拍手に対象の皆さんは笑顔で応えられておりました。

研修後半は「利用者の声」と題して、多くの利用者を代表して3名の方に翔の会に対する感想や思い、その人にまつわるエピソードを発表して頂きました。翔の会との関わりやその方の生活歴など、各々がユーモアに富んだ印象に残る発表をしてくれ、一人ひとりの想いを受け止めた支援の大切さを職員一同が改めて認識する時間となりました。

今年は約380名が参加する、盛大な研修会となりました。



鬼瓦味噌蔵

第14回 表現展「湘南 地 アート」

*「湘南 地 アート」は2つの会場で同時開催します！

会場1
茅ヶ崎市
美術館
展示室3
アトリエ

日時 8月18日～8月31日
10時～16時
(31日は15時まで) 月曜休
内容：みんなの作品展
(絵画・映像・陶器・写真 etc)

8月26日(日) 10:30~12:30
「さき織ワークショップ」開催

会場2
イオン
茅ヶ崎中央

日時 8月20日～8月27日
10時～16時
(20日のみ11時～)
内容 手作りグッズの販売
(クッキー・織物・キャンドル・木工・陶器・和紙・メモ帳 etc)

2012年度 湘南東地区 自閉症セミナー

主催：特定非営利活動法人 木曜クラブ／社会福祉法人 翔の会

湘南東地区の自閉症セミナーも
2001年から12年目を迎えました。
障害者自立支援法から障害者総合
福祉法へと、法制度がまた変わろうと
しています。そのような中で、地域に暮らす
自閉症の人たちの生活はどう変わって
いくのでしょうか。一人ひとりのニーズに寄
り添って、地域に暮らす自閉症の人たち
への未来を考える支援のあり方を問う
セミナーを開催していきたいと思ひます。

お申し込み お問い合わせ

2012年湘南東地区自閉症セミナー事務局
(社会福祉法人翔の会内) 担当：湖口(こぐち)
〒253-0008神奈川県茅ヶ崎市芹沢786
TEL 0467(54)5424 FAX 0467(54)5498
メール jiheisyo_seminar@yahoo.co.jp

メインテーマ：
ライフステージと一人ひとりの
未来を考える支援

第一部 13:00~15:00

講師：篁(たかむら)一誠(いっせい)氏

特定非営利活動法人PDD(公汎性発達障害)
サポートセンター「グリーンフォレスト」

第二部 15:15~16:30

(第2部は多少早まる場合もございます。)

グループワークまたは事例発表

グループワーク：前半の講演テーマに基づき
グループワークをします。

事例発表：この12年間の中で取り組んで
きた事例を発表します。

会場 茅ヶ崎市民文化会館 大会議室

第4回に限り同会館、第3・第4会議室

※開催日時は変更する場合があります。

時間 13:00~16:30

参加費 各回1,000円

第1回

第2回

第3回

第4回

第5回

第6回

5/19(土)

7/21(土)

9/29(土)

11/25(日)

1/19(土)

3/16(土)

第1部

13:00
▼
15:00

自閉症って
どんな人?

幼児期

家庭・保育園・
幼稚園の役割

学齢期

家庭・学校
の役割

思春期

青年期(前期)

家庭・学校
の役割

青年期

(後期)

家庭・支援
事業の役割

支援者の
課題と役割

問題行動とよばれるもの
の背景と対応

第2部

15:15
▼
16:30

グループ
ワーク

グループ
ワーク

グループ
ワーク

グループ
ワーク

事例発表
&
グループ
ワーク

事例発表
&
グループ
ワーク

後援会 から

チャリティー映画会

開催日:2012年6月2日(土)

茅ヶ崎市民文化会館大ホールにて

レイルウェイズ

RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ を2回上映しました。

お陰さまで1054名の入場者を迎えることができ、今年も大成功でした。2月に前年度のチャリティー映画会を行ったばかりでしたが、皆様のご協力で1000名を超える来場者を迎えることができ、感謝申し上げます。

2013年度は6月9日(日)茅ヶ崎市民文化会館大ホールで開催予定です。作品は未定ですが来年も皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

後援会 総会

第20回後援会総会を茅ヶ崎市民文化会館会議室にて開催しました。

今年も翔の会の活動に役立つ物品を寄付できるよう、活動計画、報告などを行いました。

後援会会長が代わりました。
阿諏訪浩さんから、中川陽子さんにバトンタッチされました。
(中川さんは法人になる前身の頃から30年来のボランティアさんです)

春の市民まつり

開催日:2012年4月22日(日)

茅ヶ崎中央公園にて

第28回春の市民まつりに出店しました。

午後から雨でしたが、収益を得ることができました。準備・当日のお手伝い・バザー品の寄贈など、またお買い物に来て下さった皆さまありがとうございました。

入会のおすすめ

翔の会後援会

「翔の会の後援会」とは？

『誰もが地域で暮らせるために』幅広い事業展開をしている「社会福祉法人 翔の会」の活動を支援するために生まれました。後援会では、この主旨にご賛同頂ける多くの方々が集い、イベントやバザーに参加して収益活動をしています。施設でのボランティア活動の活性にも努めています。

会員になるには？

入会申込書に記入して会費を納めてください。「空と海」(茅ヶ崎市芹沢 786)の後援会事務担当者に直接渡して下さるか、

郵便口座(00220-2-75228)

へ払い込み頂いています。

個人会員	1口	3,000円
法人会員	1口	30,000円
利用者本人会員	1口	5,000円
利用者家族会員	1口	5,000円

詳しくは

後援会事務局「空と海」 島崎まで

TEL 0467-54-5424 FAX 0467-54-5498

編集 後記

ある日、偶然耳にした曲が今の私を奮い立たせてくれます。その曲はAKB48「桜の花びらたち」です。歌詞の解釈は人それぞれですが、20年前私が夢と希望を持ち、新しい環境に進んだときの気持ちを思い出させてくれました。

この曲を聴いて3ヶ月が経ちました。今まさに現場では、技術や知識を学ぼうと新しい職員の皆が奮起しています。私は先輩として見本になっているのでしょうか？奮起する後輩の話に耳を傾け、一挙手一投足に気を配り、時には注意を促し、叱咤激励ができているのでしょうか？そして多くの笑顔を見ることができているのでしょうか？

今年は今宿に新しい施設が開設され、翔の会には70名の新入職員が入りました。新入職員の皆が桜の咲く頃に持った、夢と希望を持ち続け笑顔でいられるように、先輩としてその任務を果たしていこうと思います。

職員が笑顔でいる。利用者も笑顔で生活ができる。

『誰もが地域で暮らせるために』

全てはここに繋がると信じています。

(I.M)